

## 宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（速報値）

（令和6年1月11日実施）

### 1 生息数及び構成比

種類	羽数：羽	構成比：%	備考
ガン類	198,047	78.1%	過去 5 番目
ハクチョウ類	14,381	5.7%	過去 8 番目
カモ類	41,107	16.2%	過去 44 番目
計	253,535	100.0%	過去 7 番目

※1月調査は昭和44年度から実施しており、今年度は55回目となる。

### 2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和6年1月11日	198,047	14,381	41,107	253,535
令和5年1月12日	282,414	18,272	57,014	357,700
増減	▲ 84,367	▲ 3,891	▲ 15,907	▲ 104,165

### 3 主な確認地

#### (1) ガン類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
蕪栗沼	(大崎市)	121,592 羽	175,855 羽
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	62,661 羽	80,718 羽
化女沼	(大崎市)	5,302 羽	17,987 羽

#### (2) ハクチョウ類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
長沼	(登米市)	1,113 羽	236 羽
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	831 羽	492 羽
直沢大溜池	(大和町)	785 羽	1,275 羽

#### (3) カモ類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	2,998 羽	4,411 羽
大沼	(仙台市)	1,681 羽	2,931 羽
化女沼	(大崎市)	1,403 羽	1,207 羽

### 4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地約500か所

### 5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会等 111人

### 6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。  
 HPアドレス <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>  
 今後の調査予定日は令和6年3月7日（木）です。

### 7 飛来状況

暖冬傾向により、宮城県より北に留まって越冬している群れが例年よりも多いことに加え、ガン類ではすでに春の北帰行が始まっている可能性が考えられる。ただし、今後、厳しい寒波が到来すれば、北から移動してきた群れによって宮城県のガンカモ類が再び増加することも考えられる。

※ 数値は速報値であり、今後変動することがあります。  
 確定値は約2週間後、ホームページに掲載します。